

「家裁の人ってどんな人？」開催結果報告!!

10月1日からの1週間は、「法の日」週間です。鹿児島家庭裁判所では、この「法の日」週間の記念行事として、家庭裁判所の仕事について知ってもらう「家裁の人ってどんな人？」という見学会を開催しました!

11月11日(月)のNight Courtでは30名、12日(火)のDay Courtでは19名の参加者が集まり、家事調停や少年審判の手続説明、庁舎見学、そして、普段なかなか見ることのできない離婚裁判や調査官による少年事件調査の実演を見るなど、家庭裁判所の仕事や手続についてより理解を深めていただきました♪

見てわかる! 家事調停・少年審判(手続説明)

「見てわかる! 家事調停・少年審判」では、スライドを使って、家事調停と少年審判の手続について説明を行いました。

裁判官、裁判所書記官、調査官、調停委員のそれぞれの役割について紹介し、家事調停や少年審判の手続の流れについては、ドラマを使って説明を行うことで、参加者の方々に手続を具体的にイメージしてもらいました。



歩いてわかる! 家庭裁判所(庁舎見学・実演)

「歩いてわかる! 家庭裁判所」では、実際に家庭裁判所の手続が行われる部屋を案内しました。

参加者の方々も、実際の手続が行われる部屋の雰囲気を感じながら、真剣に職員の説明に聞き入っていました。

調査室と法廷では、模擬調査と模擬裁判の実演を行い、参加者の方々により具体的に手続の流れを感じてもらいました♪



模擬裁判の様子。



質問タイム、記念撮影♪



最後に、質問タイム！

今回の見学会を通して気になったこと、疑問に感じたことなど、参加者の方々からたくさんの質問をしていただき、質問タイムもとても盛り上がりました。

その後、希望者は法廷で法服を着て記念撮影を行いました♪

参加者からの感想☆彡

- ・家裁が扱う調停や事件は、身の回りに起こりうる内容だと思いました。当事者が自主的な話し合いによって問題を解決するために存在する調停制度など、知ることができて勉強になりました。
- ・裁判所を身近に感じられました。
- ・普段知ることができないことなどを、裁判官の方から聞くことができた。また参加したい。

ご参加くださった皆さん、ありがとうございました！

裁判の傍聴などは、どなたでも自由にできますので、またぜひ裁判所へお越しください。

裁判所に興味がある！という方も、お気軽に裁判所へお問合せください♪

